

<第17回会員交流会/10月21日(日)>のお知らせ

- 日時:平成24年10月21日(日)11:00~14:00(受付10:30~)①講演会 ②懇親会
- 場所:東海大学校友会館東京都千代田区霞ヶ関3-2-5 霞ヶ関ビル35階(TEL03-3581-1313)
- 講演会:『身近に感じる安全保障～自衛隊の災害派遣から国際貢献まで』
◇講師:池田和典(陸上自衛隊研究本部主任研究開発官、山口七夕会会員、元・自衛隊山口駐屯地司令、防衛大学校卒)
- 会費:6千円(講演会のみ参加は1千円)
- 申込〆切:10月9日(火)
- ◆出席される方は、「交流会出席」と記入いただき、次の方法で「出席者氏名」、「同伴者氏名(ふりがな)」をお知らせください。
- ①FAX:同封の「交流会など連絡票」②郵送:〒190-0161 東京都あきる野市入野 415-19③Mail:yamagata1954@utopia.ocn.ne.jp



<8月12日のふるさと山口交流集会での講演の様相>

目次

| | |
|-----------------------------------|-----|
| ○「会員交流会」(10月21日)のお知らせ | 1 |
| ○「平成24年度山口七夕会定時総会」を開催! | 2 |
| ○「山口七夕会ふるさと山口交流集会」&「山口支部設立総会」を開催! | 3 |
| ○「山口支部だより」 | 4 |
| ○新会員自己紹介(白石奈美/東京都練馬区、濱野文彦/山口県山口市) | 5~6 |
| ○インフォメーション・コーナ | 7 |
| ○「山口七夕会イベント情報(案内)」 & 編集後記 | 8 |

＝七夕会通信の他に、次のものも同封して送らせていただきました。ご確認ください。＝

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| ○会員名簿(住所別) | ○交流会など出欠連絡票&メールアドレス登録のお願い |
| ○市報「やまぐち」(7月、8月、9月1日号) | ○会費の納入状況についてのお知らせ |
| ○旭水産有限会社のパンフレット | |

【重要なお知らせ】

- ◎転居されるご予定のある方は…転居予定日、転居先を任意の様式でかまいませんので、下記までご連絡ください。
(市報等の資料が届かなくなってしまう!)
- ◎退会を希望される方は…退会されるのは残念ですが、任意の様式でかまいませんので、下記までご連絡ください。
(会員録の整理などの事務処理に必要となります)

〒753-8650 山口市亀山町2番1号 山口市総合政策部企画経営課内
山口七夕会事務局 TEL 083-934-2746/FAX 083-934-2642

平成 24 年度定時総会を開催しました！

去る、7月28日、72名の参加で定時総会を開催しました。

【総会】には、山口から渡辺市長、小林市議会議長様をはじめとする市役所幹部に出席いただきました。

平成23年度事業報告、決算及び監査報告、会則の改正(支部の設置、法人会員の 신설)、山口支部の承認、山口七夕会2012実行プログラム、平成24年度事業計画(案)、平成24年度



【八木会長/挨拶】



【渡辺市長/挨拶】



【小林市議会議長/挨拶】

予算(案)、幹事の交代(案)の議案を審議いただき、原案通りすべて承認されました。

設立から13年目を迎えた山口七夕会も3年後には設立15周年を迎えることから今後3年間の連携と連帯、広がりの方針を3ヵ年計画「山口七夕会2012実行プログラム」を策定しました。「1. ふるさと山口への貢献と交流拡大、2. 会員拡大(新市域への拡大、全国展開)、3. 女性・若い世代の参画と世代間・地域間の交流」を柱にさらなる展開を図っていきます。

また役員では、長年、副会長、幹事として会の活動に貢献された久永洋子幹事が退任され、新たに武内衛子さんと久保潤二さんが幹事に選任されました。



【総会の模様】

総会后、関係団体の活動報告として会員の山本さん(山口大学経済学部同窓会「鳳陽会」理事長)から、2015年に山口講堂から創基200年を迎える山口大学の歴史と現在を語っていただきました。DVD上映で観た「山口大学200年の歩み」には懐かしい風景をご覧になった方も多かったのではないのでしょうか。

総会に続く【講演会】では、中原中也記念館・名誉館長の福田百合子先生に「サビエルと中也」と題して講演いただきました。

【懇親会】は、昨年に続き、防長倶楽部「きらら会コーラス」のメンバーにも参加いただき「七夕合唱団」の歌声で開会！山口から届いた山口特産品「柑味鮎」、銘酒「山頭火」などに舌鼓を打ちながら、会員同士、また市役所幹部のみなさんとふるさと山口の話題で盛り上がりました。



【山本会員】



【久永幹事・前副会長/退任】



【講演/福田百合子先生】



【武内幹事/新任】

【久保幹事/新任】



【七夕合唱団の歌声で開会】



【乾杯の発声は吉田副市長】

「ふるさと山口交流集会」&[山口支部設立総会]を開催!

山口七夕会では、一昨年の定時総会で策定した「山口七夕会 2020 ビジョン」に基づき、「ふるさと山口への貢献と交流拡大」を目指して春と秋の「ふるさと山口探訪ツアー」や「ふるさと交流会」を開催してきました。こうした交流を通じて山口県内の会員も30名を超え、昨年来、支部創設に向けて活動が活発になってきていました。

7月28日に東京で開催した平成24年度山口七夕会定時総会では、こうした山口県内での活動を踏まえ、会則の改正(支部の設置、法人会員の新生)と山口支部設立の承認をいただきました。

これを受けて、8月12日、山口市湯田温泉のホテル「西の雅常盤」を会場に「ふるさと山口交流集会」&[山口支部設立総会]を63名の参加で開催しました。

○ふるさと山口交流集会

開会にあたり、八木会長は、「東京と山口の連携を密にしながら交流も深め、会員数も増やしていきたい」とあいさつ。続いて吉田副市長からご祝辞をいただき、「支部設立によって山口七夕会の組織が強化される中で、今後ますます山口市と首都圏のつながりが深まっていくことを期待しています」と述べられました。

○記念講演

続いて、元・自衛隊山口駐屯地司令で東京転勤後に入会いただいた会員の池田和典さん((陸上自衛隊研究本部主任研究開発官、防衛大学校卒)に『身近に感じる安全保障～自衛隊の災害派遣から国際貢献まで』と題して記念講演いただきました。東日本大震災にあたっての自衛隊の災害派遣から我が国の防衛体制、さらには国際貢献活動まで幅広くお話いただきました。

○山口支部設立総会

山口支部設立総会を開催しました。まずは、山縣幹事長から山口七夕会の設立の経緯から首都圏での活動や山口での活動について経過報告を行い、次の議案について審議いただき、原案通りすべて承認されました。

- (1) 第1号議案:山口支部役員(案)
- (2) 第2号議案:平成24年度事業計画(案)
- (3) 第3号議案:平成24年度予算(案)

新しく就任された児玉・山口支部長は、「山口の“中”にしていると気付かなかったことが、“外”からだど見えてくる。この支部設立がそのような“感性”を地元・山口に持ち込むことにつながり、郷土の発展に寄与できれば」とあいさつしました。

山口支部役員

支部長:児玉秀文

副支部長:入江幸江、瀬川英顕

事務局長:河内義文(山口七夕会幹事)

事務局:関和貴、佐藤英仁、小笠原貴芳江、藤野宣子、濱野文彦

監事:平田由美、国光文夫

顧問:吉田充宏

○関係団体あいさつ・活動紹介

山口県東京事務所の村田所長、公益財団法人防長倶楽部の村野事務局長から活動の紹介と連帯の挨拶をいただきました。

○懇親会

懇親会では親睦を深めるとともに、多くの方に新規入会いただきました!



【池田和典氏/記念講演】



【講演会の模様】



【児玉・山口支部長/挨拶】



【乾杯の発声は瀬川・副支部長】



【懇親会の模様】



【締めは吉田・顧問】

<山口支部だより>

○第1回山口七夕会山口支部役員会を開催しました！

9月6日(木)、19時から山口市「旭園」において第1回役員会を開催しました。出席者は、役員11名と本部顧問の山本さん、オブザーバーの山下さんの13名でした。

はじめに山本顧問より挨拶と乾杯、続いて児玉支部長より「誰もが参加して良かったと思えるような楽しい会にしていきたい。役員一同、これからも仲間の結束を大切にして取り組んでいきましょう。」との挨拶がありました。その後、次の議題についてお酒を飲み交わしながら和やかな雰囲気の中で活発な意見交換が行われました。

【議 題 1. 山口支部役員会の運営方法について(役員会の開催時期等)

2. ふるさと交流会での講演、講師について

3. 会員の拡大について

今後、役員会での議論を踏まえて、三役(支部長・副支部長・事務局長)で検討し、本部とも意見交換の上で方針を決定する予定です。

濱野文彦(事務局)/記

○稲刈り大会を開催しました！

9月9日(大安)の日に山口支部の稲刈り大会を開催しました。当日の参加は国光さん・油川さん・小笠原さん・阿部さんと私の5名。5月の連休に山縣幹事長・国光さん・油川さん達と田植えを行い約4ヶ月。稲は順調に生育してくれておりました。今年から新規就農した駆出し農夫の私にとって、最初の米作りでしたが皆さまのサポートのお陰で何とか『徳佐米』が出来たようです。有り難うございました。

当日は稲刈り→ハザ掛けまでで、取れたての新米までは食べられなかったのですが近所の米作り名人の方の新米を分けていただき皆さんで味わって頂きました。阿東和牛のBBQ、朝取りの秋ナスの焼きナス等で満足していただけたと思っております。今朝ほど小笠原さんから当日の写真を戴きました。有り難うございます。田植えの写真と合わせてご覧いただければと思います。ハザ掛け米が美味しくなる頃に『収穫祭』を考えております。

借りている農家の倉庫から臼と杵が出てきました。つき立ての餅で安倍川餅や絡み餅などその場で味わいたいものですね。その頃には芋掘りやリンゴ狩りも楽しめます。山口支部の会員の皆様方も参加していただき、自然や季節に触れ合う農を通じて皆様に交流していただける場が出来れば、私なりにお役にたてると思っております。また、近所のお婆ちゃん方の指導を受けながら、昔ながらの『味噌作り』にも挑戦してみませんか?皆様方お誘い合わせで徳佐に是非お越しください。では。

関 和貴(事務局)



<実りの稲をバックに>



<バーベキュー、阿東牛は絶品！>



<5月の田植え風景>

<新会員自己紹介>

山口市とのご縁



山口市とのご縁は、実家のある下関市（豊北町）から山口女子大学（現山口県立大学）に進学したことに始まります。卒業後は山口市野田の明星幼稚園にもお世話になりました。その後は結婚の都合で東京に移り住むことになりましたが、一ノ坂川や榎野川の螢の乱舞、自転車をこぐ私の耳元で突然鳴り響いた SL の汽笛、園児と遠足に行った瑠璃光寺、中でもお気に入りには静かに眺める雪舟庭でした。のどかなふるさと山口の思い出は今もなお、私の栄養源になっています。

現在は、夫が主宰する劇団角笛の事務局を務めています。劇団角笛と山口市との繋がり、私のそれよりも長く、昭和 61 年以来 26 年間毎年、山口市民会館で山口市小郡町幼稚園教育研究会双葉会主催による「角笛シルエット劇場」が開催されています。

私と劇団との出会いもこの山口公演でした。座席数 1,500 席のホールを埋め尽くす子ども達。色鮮やかな美しい幻想的な影絵が舞台いっぱいに広がり、演目は「ごんぎつね」。新美南吉の名作に子ども達は息をのみ、影絵の世界に引き込まれていました。光と影で深みを増した心に沁みる物語が終わり、休憩をはさんで、童謡メドレー「つのぶえのうた」が始まりました。その時耳にした歓声は、単に可愛い子ども達の大合唱という表現では伝えきれない、空気振動を感じる躍動感と一体感に満ち溢れていたことを覚えています。

劇団は今年八月で創立 50 年を迎え、日本全国の巡回公演や海外公演を続けておりますが、山口公演のこの盛り上がり様は、他の地には類がない程です。私は山口市に根ざすあたたかい熱心な教育がそうさせるのだと誇りに感じています。

白石 奈美

次世代を担う子ども達が心豊かに成長することを願いつつ、山口七夕会でご縁が広がることを楽しみにしています。



【来年度予定作品「やさしいライオン」】



【「やさしいライオン」原作者やなせたかし先生のアトリエにて】

劇団角笛 Silhouette Theater TSUNOBUE

劇団角笛は1963年(昭和38年)に影絵の専門劇団として結成され「角笛シルエット劇場」の名称で、北海道から沖縄まで、日本各地で公演を行って参りました。1年間の公演日数は約160日間、子ども達を中心にした観客動員数は約20万人を数え、創立以来、延べ1200万人の方々にご覧頂いたこととなります。現在49周年目を迎える「角笛シルエット劇場」には親子三代で足を運んでいただく光景も見られます。

次世代を担う子ども達に「最高のもの」を送り届けようと、作品を作り続けて参りました。この思いに共感した一流のスタッフにも恵まれ、40数本の作品を生み出して参りました。この中より、「ないた赤おに」「りゅうとびわ」「伝兵衛と鹿」「ごんぎつね」そして「やさしいライオン」が東京都より優秀賞ならびに厚生労働省(旧厚生省)より特別推薦を頂きました。

海外公演の実績と致しましては、1982年と1985年秋には約40日間に及ぶフランス公演、1992年の香港公演、1996年1月には一ヶ月間、東南アジア5カ国(タイ、ベトナム、ラオス、カンボジア、ミャンマー)を国際交流基金の主催事業で公演を致しました。2001年5月には韓国ソウル市内のLGアートセンターで12日間27ステージに及ぶ公演を行い約2万人の韓国の親子の方々に好評を納めました。

2002年3月には9.11アメリカ同時多発テロの影響で不安視される中、アラブ首長国連邦(ドバイ、アブダビ)とバーレーン王国で公演を行いました。

2012年3月、日米桜寄贈 100 周年記念事業の一環としてホワイトブレインズ、ニューヨーク、ワシントン D.C.にて「かぐや姫」の上演を行い、様々な文化交流に貢献しております。

<http://www.tsunobue.co.jp/index.html>

<新会員自己紹介>

～山口七夕会への期待～

濱野 文彦



この度、山口七夕会山口支部の役員(事務局)に就任した濱野文彦と申します。生まれは萩で、幼少期は松陰神社の近くで過ごしま

した。11歳の時に山口市へ移り、以後、小中高と山口市で育ち、現在は市内で団体職員を生業とするかわら、日本の歴史・伝統・文化を学ぶ「照隅クラブ」という勉強会の事務局も務めています。

趣味は、茶道、陶芸、民謡(津軽三味線)で、特に津軽三味線には力を入れています。「津軽三味線」には「津軽」という地方名が入っているので、「なぜ山口県人が?」と思われる方も多いと思いますが、「津軽三味線 TugaruSyamisen」は、今や北は北海道から南は沖縄まで多くのプレイヤーが存在し、全国大会も行われるなど、全国的な日本を代表する楽器となっています。

音楽活動では、主に小・中学校での和楽器授業の支援や国際交流イベントへの協力、病院施設でのボランティアなどを行ってきました。より多くの方へ日本の伝統文化の魅力を伝えるために活動の幅を広げていますが、以前、山口県で開催された国民文化祭山口大会では着ぐるみをかぶり三味線を披露するなど、最近では若干、迷走している気もしています・・・(笑)。



さて、今回、私は山口支部の役員に就任するにあたり、若年層の会員拡大をミッションとしています。「世代間の交流」をテーマに今後、色々と企画を打ち立てていく予定です。

東洋思想の徳目の1つである「孝」という字は、「老」と「子」の連続性・統一を表しますが、明治維新の成功も高杉晋作や伊藤博文などの若い力だけでなく、周布政之助や白石正一郎といった年長者の力もうまく組み合わさった結果でした。これからの山口市発展の為には、同世代との「横のつながり」だけではなく、各世代を通じた「縦のつながり」をしっかり築き上げていくことが大切だと考えています。

以前、山縣幹事長から山口七夕会の原点は、「祭り」だというお話を聞いたことがあります。私も子供の頃には、近所の神社で行われる祭りに参加し、地域一体となって取り組んでいたことを記憶しています。しかし、最近ではそういったことも少なくなってきました。昨今、子供の虐待や老人の孤独死など、信じられないような事件をよく耳にし、社会問題にもなっていますが、これらはやはり地域社会における人間関係の希薄さが原因の1つだと思います。

山口七夕会は、故郷を愛し、故郷にゆかりのある人達が、故郷の発展を願い設立した会ですが、「地域の絆作り」「つながりの再生」というアプローチは、これらの社会問題解消の観点からも非常に有意義であり、私が山口七夕会に期待するところでもあります。

今後も「おもしろき こともなきよを おもしろく」をモットーに、会を盛り上げ、故郷の発展に少しでも貢献できればと思います。宜しくお祈りします!!



<山口七夕会・イベント情報(ご案内)>

<東京発着・ふるさと山口探訪ツアー(案)>

◇「JAL パック紀行倶楽部(山陽)」のフリープランにレンタカーをセットしたグループ旅行を計画しています。
◇同一行程2名以上の参加で先着7名、ツアー料金約6~7万円(参加人数によります。)のツアー参加者を募集します!

<東京発>

○11月2日(金) 7:25 羽田空港発=出雲空港 8:55 着

レンタカーで移動:出雲空港→出雲大社→神話博しまね→石見銀山(世界遺産)→津和野 or 阿東徳佐(泊)

○11月3日(土・祝)

AM:山口市徳地散策、阿東徳佐で農業体験&バーベキュー(阿東牛、地場の野菜、徳佐米のごはんなど)

PM:長門峡「もみじ祭り」→山口市内散策→17:00~菜香亭「ふるさと山口交流会(講演会&懇親会)」参加
→山口市湯田温泉(泊)

○11月4日(日)

AM:亀山&象頭山ウォーク

PM:小郡→秋穂→阿知須→山口宇部空港 19:00 発=羽田着 20:35

◆申込要領

参加をご希望の方、または興味のある方は、同封の「山口七夕会・交流会など/連絡票」で10月9日(火)までに、「参加者、同伴者の氏名(ふりがな)」をご連絡ください。詳細は後日、連絡いたします。 担当:山縣

新たに新設した法人会員にさっそく入会いただきました! みなさん、山口市の味覚や温泉を堪能してください。



醸造元
山頭火
金光酒造株式会社 山口市嘉川5031
TEL083-989-2020 FAX083-989-2021 0120-30-2021
URL <http://www.santouka.com/> E-mail info@santouka.co.jp
地方発送承ります

旭水産有限会社
くるまえび養殖場
代表取締役 八木 政治 (79期)
御贈答品に安心で新鮮な産地直送の活車エビを!
〒754-1102 山口県山口市秋穂西3312番地
電話 (083) 984-2710(代)
FAX (083) 984-2407



山口 湯田温泉 旅館 西の雅 常盤
〒753-0056 山口県山口市湯田温泉4丁目6-4
TEL 083-922-0091 FAX 083-924-3080

＝編集後記＝

7月の定時総会、8月の山口市での「ふるさと山口交流集会」と「山口支部設立総会」を経て会員数も326名に達しました。(内、山口県内の会員数61名、新設の法人会員3社)

今後もさまざまなイベントや交流会を通じて会員のみなさまと役員の交流を図りながら、また、山口市との人と情報の交流を目指していきます。さらに会員の輪を広げるために、みなさまのご協力をお願いします。

「山口七夕会通信」では、今回から「新会員自己紹介」のページを新設しました。400字~800字を目安に自己紹介や仕事、取り組んでいる活動の紹介(写真入り)をお願いします。

山口七夕会 幹事長 山縣正彦

<インフォメーション・コーナー>

※会員のみなさまから届いた情報をお知らせするコーナーです。

○コンサート「中也を歌う」(第12回青のタベ中原中也生誕105年)のご案内

会員の板藤滋さんから情報提供がありましたのでお知らせします。

◇日時:10月6日(土)、19:00開演。(18:30開場)

◇場所:王子ホール(銀座):<http://www.ojihall.jp/index.html>

(JR有楽町駅下車「銀座口」から徒歩7分、地下鉄銀座駅下車A12出口から徒歩1分)

◇料金:前売3500円、当日4000円。

◇チケット取扱い:王子ホールチケットセンター(電話:03-3567-9990)

<http://www.ojihall.jp/facility/access.html>

インターネットチケット予約:

http://www.ojihall.jp/concert/calendar/2012_10cal.html

◇会員の板藤滋さんも「予約希望者があれば、私でも仲介します。」と言っておられます。

Mail:s.itafuji@song.ocn.ne.jp



○「第5回地方消費者委員会(山口)」

監事の原早苗さんからのPR依頼がありました。下記の通り行われますので、ふるってご参加いただくとともに、お友達お仲間にもPRをお願いします。

◇日時:10月20日(土)13:30~17:00(13:00開場)

◇場所:ニューメディアプラザ山口多目的シアター(山口市熊野町1-10)

◇公開シンポジウム「高齢者の消費者被害の防止」

基調講演「高齢者の消費者トラブルについて」

講師:消費者委員会委員長 河上正二

1. 山口県における消費者行政の現状と取組

報告者:山口県消費生活センター所長 石田健一

2. ケーススタディ「高齢者の消費者被害の現場からの事例報告」

報告者:公益社団法人全国消費生活相談員協会会員 松下和子

3. パネルディスカッション

パネリスト:尾山貴子 山陽小野田市地域包括支援センター所長
 松下和子 公益社団法人全国消費生活相談員協会会員
 山口 広 消費者委員会委員
 吉富崇子 消費者ネットやまぐち副理事長
 (依頼中) 学識経験者

コーディネーター:原 早苗 消費者委員会事務局

※詳細と参加申し込みは、下記WEBサイトからどうぞ

http://www.cao.go.jp/consumer/iinkai/other/meeting1/005/1020yamaguchi_kaisai.html